

第5学年 社会科 年間学習計画

目 標

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の形成者に必要な公民としての資質・能力の基礎を次の通りに育成することを目指す。

(1) 地域や我が国の国土の地理的環境、現代社会の仕組みや働き、地域や我が国の歴史や伝統と文化を通して社会生活について理解するとともに、様々な資料や調査活動を通して情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。

(2) 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考えたり、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断したりする力、考えたことや洗濯・判断したことを適切に表現する力を養う。

(3) 社会的事象について、よりよい社会を考え主体的に問題解決しようとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土と歴史に対する愛情、我が国の将来を担う国民としての自覚、世界の国々の人々と共に生きていくことの大切さについての自覚などを養う。

学期	月	学習内容(単元)	年間学習目標
1 学期	4	○日本の国土と人々の暮らし ・大単元の導入 ・世界から見た日本 ・日本の地形や気候	【知識及び技能】 我が国の国土の地理的環境の特色や産業の現状、社会の情報化と産業の関わりについて、国民生活との関連を踏まえて理解するとともに、地図帳や地球儀、統計などの各種の基礎的資料を通して、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 社会的事象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、社会に見られる課題を把握して、その解決に向けて社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。
	5	・さまざまな土地の暮らし	
	6	○わたしたちの食生活を支える食料生産 ・大単元の導入 ・食生活を支える食料の産地 ・米作りのさかんな地域	
	7	・水産業のさかんな地域	
2 学期	9	・これからの食料生産 ○工業生産とわたしたちの暮らし	【学びに向かう力・人間性等】 社会的事象について、主体的に学習の問題を解決しようとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、我が国の国土に対する愛情、我が国の産業の発展を願い我が国の将来を担う国民としての自覚を養う。
	9	・大単元の導入 ・くらしや産業を支える工業生産	
	10	・自動車工業のさかんな地域 ・運輸と日本の貿易	
	11	・これからの工業生産	
	12	○情報社会に生きるわたしたち ・大単元の導入 ・情報をつくり、伝える	
3 学期	1	・情報を生かして発展する産業 ○国土の環境を守る ・大単元の導入	
	2	・自然災害から人々を守る ・森林とわたしたちの暮らし	
	3	・環境とわたしたちの暮らし	